

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 63-296938

(43)Date of publication of application : 05.12.1988

(51)Int.Cl.

B32B 5/26
B32B 29/02
D06M 17/00
D21H 1/02
D21H 5/02

(21)Application number : 62-132781

(71)Applicant : TOKYO RAMINEETO KK

(22)Date of filing : 28.05.1987

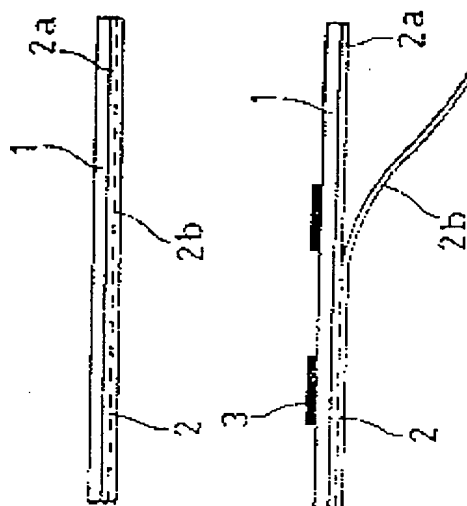
(72)Inventor : SAIKI HIDEO

(54) MANUFACTURE OF LAMINATED PRODUCT HAVING CLOTH FOR ITS BASE AND MAIN PAPER FOR HANGING SCROLL FOR WHICH LAMINATED PRODUCT IS USED

(57)Abstract:

PURPOSE: To contrive an improvement in productivity of main paper for a hanging scroll, by lining with paper which is peelable in a stratified state in a thicknessward direction.

CONSTITUTION: A laminated product having cloth for its base is obtained by laminating lining paper 2, which is peelable in a stratified state in a thicknessward direction, to a base cloth 1. Pictures and writings 3 are printed on the surface of cloth by making use of a printing machine for the laminated product. The printed laminated product is peeled off in a stratified state in a widthward direction by peeling the outside lined paper layer 2b off. As obtained main paper for a hanging scroll is left behind under a state where the cloth is lined with a paper layer 2a, printing ink soaked up into the paper layer 2a is left behind as it is, through which deterioration in printing accuracy can be prevented and also suitability in winding of the hanging scroll can be secured.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

BEST AVAILABLE COPY

A

⑯ 日本国特許庁(JP)

⑰ 特許出願公開

⑱ 公開特許公報(A)

昭63-296938

⑤ Int.Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和63年(1988)12月5日

B 32 B 5/26
29/02
D 06 M 17/00
D 21 H 1/02
5/02

7199-4F
6762-4F
J-8521-4L
A-7003-4L
7003-4L

審査請求 未請求 発明の数 2 (全3頁)

⑭ 発明の名称 布をベースとする積層品およびこれを使用する掛軸用本紙の製造方法

⑲ 特 願 昭62-132781

⑳ 出 願 昭62(1987)5月28日

㉑ 発 明 者 齊 木 日 出 男 神奈川県横浜市南区六ツ川2-35-22

㉒ 出 願 人 東京ラミネート株式会社 東京都台東区蔵前3丁目8番2号

㉓ 代 理 人 弁理士 鈴木 俊一郎

具体的な製造例7例

BEST AVAILABLE COPY

明 細 書

1. 発明の名称

布をベースとする積層品および
これを使用する掛軸用本紙の製造方法

2. 特許請求の範囲

(1) 厚さ方向に層状に剥離しうる裏打紙を基布に貼着したことを特徴とする布をベースとする積層品。

(2) 厚さ方向に層状に剥離しうる裏打紙を基布に貼着してなる布をベースとする積層品の布表面に書画を印刷し、次いで、この裏打紙を厚さ方向に層状に剥離することを特徴とする掛軸用本紙の製造方法。

3. 発明の詳細な説明

発明の技術分野

本発明は、布をベースとする積層品およびこれを使用する掛軸用本紙の製造方法に関する。

発明の技術的背景ならびにその問題点

掛軸用本紙を造る際に、布表面に書画を印刷す

るが、布は紙と違って寸法が安定せず、腰が弱い
ため、布だけを印刷機にかけることはできない。
したがって、従来、布に厚さ120μm程度の厚
手の紙を裏打ちして布をベースとする積層品とし、
これを印刷機にかけて書画を印刷した後、この厚
手の紙を布から剥ぎ取り、さらにまたこの布に薄
手の紙を積層して掛軸用本紙を製造していた。布
に厚手の紙を裏打ちしたものは、腰が強すぎて掛
軸の巻取りには不適當であり、さりとて布だけで
は腰がないため、布に薄手の紙を裏打ちする必要
がある。

しかし、上記のような掛軸用本紙の製造方法で
は、厚手の紙を裏打ちした布の表面に書画を印刷
した後、この厚手の紙を剥ぎ取って、さらにこの
布に薄手の紙を積層するため、非常に手間がかか
り生産性が悪いという問題点があった。また、布
表面に書画を印刷した後、厚手の紙を布から剥ぎ
取るので、布を通して厚手の紙の層まで達した印
刷インキも布から取り去られたり、しかも剥ぎ取
る際に布が変形を起こすことがあるため、書画の

印刷精度が低下するという問題点もあった。

そこで、本発明者等は、上記問題点を解決すべく鋭意研究し、厚さ方向に層状に剥離しうる紙を布に裏打ちしてなる布をベースとする積層品を用いることによって、上記の問題点が一挙に解決されることを見出し、本発明を完成するに至った。

発明の目的

本発明は、上記のような従来技術に伴う問題点を解決しようとするものであって、印刷適性の良い布をベースとする積層品を提供することを目的とするとともに、この布をベースとする積層品を使用して生産性の向上および印刷精度の低下防止が図られた掛軸用本紙の製造方法を提供することを目的としている。

発明の概要

本発明に係る新規な布をベースとする積層品は、厚さ方向に層状に剥離しうる裏打紙を基布に貼着したことを特徴としている。

また本発明に係る掛軸用本紙の製造方法は、厚さ方向に層状に剥離しうる裏打紙を基布に貼着し

タイプの接着剤、溶剤型接着剤等の接着剤を用いて一体とする方法等で行なわれる。

次に、本発明に係る掛軸用本紙の製造方法について説明する。

掛軸用本紙を製造するには、まず上記本発明に係る布をベースとする積層品を準備し、その布をベースとする積層品を印刷機にかけて布表面に書画3を印刷する。該印刷は、具体的には、グラビヤ印刷、オフセット印刷あるいはフレキソ印刷等の公知の印刷方法で行なわれる。本発明では、布に紙を裏打ちした寸法安定性の良い腰のある布をベースとする積層品を用いているため印刷適性が良い。

なお本発明において布表面に印刷される書画3とは、書、絵画、写真などのどのようなものであってもよい。

次に、印刷した布をベースとする積層品の裏打ちした外側の紙層2bを、第2図に示すように、剥ぎ取って厚さ方向に層状に剥離させる。

このようにして得られた掛軸用本紙は、布に紙

てなる布をベースとする積層品の布表面に書画を印刷し、次いで、この裏打紙を厚さ方向に層状に剥離することを特徴としている。

発明の具体的説明

以下、本発明に係る布をベースとする積層品およびこれを使用する掛軸用本紙の製造方法について、図面に基づき具体的に説明する。

本発明に係る布をベースとする積層品は、第1図に示すように、厚さ方向に層状に剥離しうる裏打紙2が基布1に貼着されている。

厚さ方向に層状に剥離しうる紙は、たとえば紙の組成成分を層状に剥離しうる層2aおよび2bで異にするように紙の抄き方をコントロールして製造することができ、その紙の種類は、和紙、洋紙を問わない。

また、本発明にあつては、厚さ方向に層状に剥離しうる紙層は2層に限らず3層以上あつてもよい。

基布1と裏打紙2との積層は、具体的には、たとえば、ホットメルト型接着剤、エマルジョンタ

層2aが裏打ちされた状態で残るため、紙層2aに吸収されている印刷インキは、そのまま残存して印刷精度の低下を防止することができるとともに、掛軸の巻取り適性も確保できる。

発明の効果

本発明に係る布をベースとする積層品は、厚さ方向に層状に剥離しうる裏打紙を基布に貼着してなる構成を有しているため、寸法安定性に優れ、印刷適性が良いという効果がある。

また、本発明に係る掛軸用本紙の製造方法によれば、上記布をベースとする積層品の布表面に書画を印刷し、次いで、該紙を厚さ方向に層状に剥離して掛軸用本紙を製造するので、製造工程が簡略化されて生産性の向上が図れるという効果があり、また印刷精度の低下防止が図れるという効果がある。

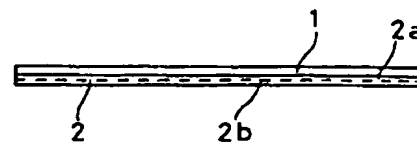
4. 図面の簡単な説明

第1図は、本発明に係る布をベースとする積層品の断面図、第2図は、基布に裏打ちした紙を厚さ方向に一部層状に剥離させた状態を示す、本発

明に係る布をベースとする積層品の断面図である。

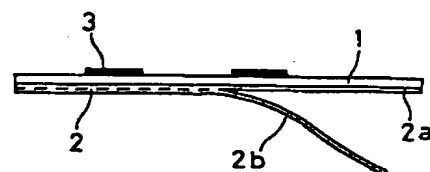
第 1 図

1…基布 2…紙 3…書画



代理人 井理士 鈴木 俊一郎

第 2 図



BEST AVAILABLE COPY